

参加国

アジア／アゼルバイジャン・中国・グルジア・インド・インドネシア・

日本・イスラエル・韓国・マレーシア・モンゴル・ミャンマー・

ネパール・ウズベキスタン・台湾・タイ・ベトナム・フィリピン

アフリカ／ブルンジ・エジプト・ガーナ・ケニヤ・モロッコ・南アフリカ・

タンザニア・ウガンダ・シエラレネオ

ヨーロッパ／オーストリア・ベルギー・チェコ・エストニア・

フランス・ドイツ・ラトヴィア・ギリシャ・ハンガリー・オランダ・

ノルウエー・ルーマニア・ロシア・スロヴァキア・スウェーデン・スイス・

トルコ・ウクライナ・イギリス・キプロス・モルドバ

南北アメリカ／カナダ・コスタリカ・グアドループ・アメリカ・アルゼンチン・ブラジル・

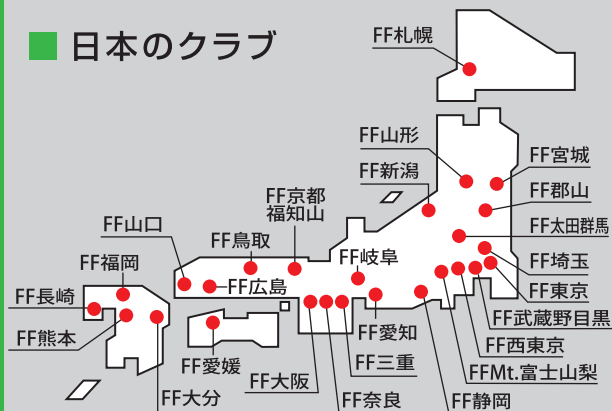
チリ・コロンビア・メキシコ・ペルー

オセアニア／オーストラリア・ニューカレドニア・ニュージーランド

家族一緒に国際交流を楽しみたい、
外国に友人を作りたい、外国のことを
もっと知りたい、リタイアしたあとボラ
ンティア活動をしたいなどとお考えの
方は、お近くのFFクラブへお問い合わせ
ください。きっと新しい世界が開けま
す。各クラブの問い合わせ先はフレ
ンドシップフォース日本のホームペ
ージから検索できます。

(<http://ffjapan.pupu.jp/wp/>)

日本のクラブ



世界を知ろう



ホームステイを通して

友達を作ろう



発行

FF日本事務局

〒112-0003 東京都文京区春日2-10-15

志知ビル4階

TEL: 03-5802-0351

FAX: 03-5802-0353

e-mail: noriko@friendshipforce.org

事務局: 金元 勅子



friendship force

JAPAN

フレンドシップフォースとは…

フレンドシップフォースは「国の違う市民同志が家庭滞在という形で生活を共にし、考え方や文化の相違点や類似点を発見し、相互理解を深めることにより世界平和を実現していこう。」という趣旨の活動を行っている草の根国際交流団体で、1977年にアメリカのジミーカーター元大統領の提唱により始められました。

国際本部はアメリカ・ジョージア州アトランタに置かれ、世界60か国約360のクラブの交流活動の計画・調整・連絡にあたっています。日本では1979年に初めて渡航があり、当初東京にしかなかった組織も今では4ブロック26クラブに広がり活発な交流活動を行っています。

Explore(発見)

フレンドシップフォースの旅行は世界の国や人々をもっと知りたい…という熱望から始まります。その場合、家に泊めていただく以上に良い場所なんてあるでしょうか。その土地の人々と同じ目で文化を身近に体験すれば、一気にその国の人々の核心に触れることができます。

Understand(理解)

ホームステイして日々の生活を共に過ごすことによって、単なる旅行者としてではなく一時的にせよ、その土地の住人としてその文化を深く理解する力を与えてくれます。また、外国に行けない場合には、ホストとして世界中の人達を受入れてみてはいかがでしょうか。どちらの方法でも一生の友人を作ることができます。

Serve(奉仕)

渡航や受入を経験することで一種の共感を生み出します。地球の遠い場所にいる友人の人道的、教育的プロジェクトをサポートするといった形で友情を行動で示したいと思うようになるでしょう。共に行動する事によってあなたもより良い平和な世界を築くお手伝いができるでしょう。

Experience Different Views. Discover Common Ground.

異文化を体験し、共通点を発見しよう。

交流

渡航

民間大使(アンバサダー)として外国へ赴き、自国の正しい紹介と相手国の理解に努めるのがアンバサダーの役割です。一回のホームステイは1週間または2週間滞在で、自由旅行を追加することができます。また、1～4泊のプランもあります。滞在は各家庭ごとにアンバサダーの希望を重視したスケジュールが組まれます。安心な上にオリジナルティーあふれる新しい経験が約束されています。最近では通常のクラブ間交流以外にテーマ交流や世界各国から渡航者を集めるGlobal交流などがあります。

受入

外国からのアンバサダーをクラブ単位で家庭にお迎えし、私達のありのままの姿を紹介するのがホストとしての役割です。特別な準備は必要ありません。家族同様にさりげなく受入れるのが何よりのおもてなしです。受入は原則1週間、個室と食事を提供してください。観光以外に、茶道、書道などの伝統文化や、ショッピング、料理、学校見学など、できるだけ普段の生活に触れる機会を作ってください。おいでになったアンバサダーの目的は「しばし日本人」の気分を味わい、日本人を理解することですから…。

国内交流

同じ国のクラブ同志で交流を行い、ホームステイを通してお互いの地域の文化や歴史について相互理解を深めます。併せてフレンドシップフォース活動の成功事例や失敗談を話し合うことにより今後の交流の参考にすることが出来ます。

その他の主な行事

世界大会、ワールドフレンドシップデイ、日本大会、ブロック会議、ブロック交流会など

